



# 一般財団法人 熊本県 教育会館ニュース

発行所  
熊本市中央区九品寺1丁目11-4  
熊本県教育会館事務局  
TEL 096-372-3800  
編集・発行 島田 末吉  
印刷所 ホープ印刷株式会社

**2・3面**  
熊本地震の復旧・復興に向け  
教育会館は共に歩みます  
●会館共済33次キャンペーン  
●教育文化事業の案内

**4面**  
平成28年度事業報告  
厚生情報センター・会館共済  
より重要なお知らせ

熊本地震からの本格的な復旧・復興に向けて、新たな体制で  
平成29年度の教育会館事業の展開を図ります

熊本地震から1年余りがたちますが、復旧・復興に  
向けた取り組みは、これからが本番になってくると思  
います。犠牲になられた方々、被災されている皆様  
には心よりお見舞い申し上げますとともに、熊本の復旧・  
復興に向けて、教育会館も微力ながら、共に進んでい  
きます。

さて、教育会館は今年度が評議員、役員改選期で、  
5月15日の第21回理事会、30日の第11回評議員会で新  
体制が決まりました。年度末の定期異動等で評議員で



島田 末吉

## 理事長あいさつ

教育会館の復旧工事も今  
年の2月に終了し、会館業  
務も今まで通りに始めるこ  
とができました。県内の各  
施設の復旧工事が遅れてい  
る中、大和設計事務所、建  
吉組には、早急に工事に  
入って頂き感謝しているこ  
ろです。また、復旧工事  
に関しては県にグループ補  
助金の申請もしており、こ

れまでの教育文化事業の取  
り組みが評価され、今後も  
続けていくことで熊本県の  
復旧復興の一環として認め  
られていることも報告しま  
す。早速、会館での将棋大  
会には例年より多くの参加  
者があり子どもたちの声で  
活気づいていました。今後  
も教育会館として教職員の  
福利厚生や教育文化事業、  
地域への貢献など力を尽く  
していきたいと思えますの  
で、変わらぬご支援・ご指  
導をいただきますようお願い  
申し上げます。

### 一般財団法人熊本県教育会館 評議員・役員(理事・監事)体制

平成29年5月30日から  
※年齢は平成29年4月1日現在

氏名	性別	年齢	区分(所属等)	備考
大塚 敏彦	男	56	全体区分 (熊本県教育庁)	
上村 鋭二	男	56	〃 (熊本市教育委員会)	
西村 登	男	65	〃 (熊本県小中学校長会)	
小林 博	男	62	〃 (熊本県公立高等学校長会)	
松本 克己	男	57	地域区分 (南阿蘇西小学校)	
杉本 弘美	女	57	〃 (碩台小学校)	
久木田 絹代	女	59	〃 (合志中学校)	
上杉 謙一郎	男	50	〃 (南ヶ丘小学校)	
山口 恵二郎	男	58	〃 (盲学校)	
青木 栄	男	55	〃 (熊本県高等学校教職員組合)	
光永 新治	男	69	〃 (小中学校退職者)	
小林 敏夫	男	66	〃 (県立学校退職者)	
岩田 智子	女	55	全体区分 (元理事長、県議会議員)	
平江 佳幸	男	56	〃 (前理事長、荒尾第四中学校)	
赤塚 敏	男	67	〃 (元副理事長)	
今村 良博	男	56	地域区分 (熊本県教職員組合)	専務理事
松村 勉	男	57	〃 (北部東小学校)	
西嶋 正	男	63	〃 (熊本県教職員組合)	
島田 末吉	男	62	〃 (熊本県教職員組合)	理事長
石井 雅臣	男	64	〃 (熊本県高等学校教職員組合)	副理事長
水谷 博子	女	54	〃 (玉名高等学校)	
田川 勝也	男	74	〃 (小中学校退職者)	
正林 民雄	男	67	〃 (県立学校退職者)	
吉永賢一郎	男	40	全体区分 (公認会計士)	
竹田 妙子	女	57	地域区分 (西合志南小学校)	
須藤 哲郎	男	51	〃 (三角中学校)	
石原 哲也	男	49	〃 (八代高等学校)	
名島 弘和	男	67	〃 (小中学校退職者)	
嶋田 久義	男	64	〃 (県立学校退職者)	

※評議員 12名(定款の定数は10名以上20名以内)  
※役員:理事 11名(同8名以上12名以内) 監事 6名(同4名以上6名以内)

### 基本方針

- 1 熊本地震後に対応した会館の再建を優先課題として、経営の安定化を目指します。
- 2 一般財団法人としての機関運営はコンプライアンスを基本とし定款の規定に従います。
- 3 教職員が教育に専念できる環境づくりとして、教職員を支える「福利厚生関係団体」相互の連携を図ります。

### 熊本県教育会館 平成29年度事業計画

は緒方公氏、丸野純哉氏が退任され、上村鋭二氏、杉本弘美氏が就任されました。また理事では野田実氏、竹田妙子氏が退任され、松村勉氏が就任、監事では、真嶋郁子氏が退任、竹田妙子氏が就任されました。また今年度の事業計画・予算の承認もなされました。

### ● 事業計画の内容(概要・抜粋)

- 1 会館の財政・管理運営
  - 熊本地震後に対応した再建については、再建委員会での協議をもとに、会館の維持、運営について根本的に見直しを図り、中長期的な事業計画の策定に取り組みます。
  - 経費削減に努め、事業収入と管理経費の適正化を図ります。公益目的実施事業については、行政当局やユース会計社とも相談し、適正な執行になるように努めます。
- 2 保険共済事業
  - 会館共済を継続します。教職員にとって「親しみやすく、身近な」ものとなるように改善を続けます。
  - 個人保険の団体取扱いについては、今後の発展性と連携のために、業務移管します。(4面参照)
- 3 教育文化事業
  - 熊本地震の影響を踏まえ、財政的に無理がないように、また力量にあつた事業とするため、県とも相談し平成29年度中の「公益目的支出計画」の変更を目指します。
  - 教育文化事業の内容は、制度検討委員会協議・対応し、見直しをすすめながら実施していきます。(2・3面参照)
- 4 事務受託事業(熊本県教職員厚生情報センター)
  - 政令市権限移譲に伴う熊本市の教職員の請求・収納等が円滑にできるように努めます。個人情報適正管理についは、法令及び諸規定等に従い、適正運用に努めます。
  - 事務受託事業は、今後の発展性と連携のために業務移管します。(4面参照)

# 熊本県教育会館は皆様方と共に歩みます!!

## 夏休み教育・労働相談

復興支援の教育相談を開催します。

日時:7月31日(月)~8月4日(金)  
10時から12時(面談及び電話相談)

場所:熊本県教育会館 3階 教育相談室

予約も可(事前に096-372-1525まで)

教育会館が支援しています「親と子と教職員の教育相談室」「教職員の電話相談室 レモンガラス」の協力を得て、夏休みの1週間、集中的に相談活動を行います。予約も可ですので、課題や悩みがある方は相談されませんか! (秘密厳守です)

※この期間以外でも右記の通り日常的に相談活動は行われています。



「レモンガラス」



「親と子と教職員の教育相談室」

## 教育会館寄席 笑いを活力に!! 復興支援事業として

日本の伝統文化に親しむ機会です!! 教職員や地域の方々を対象として開催。なお学校での寄席も別日に実施します。

- 平成29年10月12日(木)  
19:00開演 開場は18:45
- 熊本県教育会館 5階ホール
- 内容 ①落語 柳家さん喬  
②落語 柳家喬の助  
③太神楽 翁家和助  
④寄席囃子 太田その



柳家さん喬師匠 (今年、紫綬褒章を受章されました)

●料金は無料です。多くの皆様の参加をお待ちしています!

※お問い合わせは教育文化担当(緒方・福永)まで

※出演者は都合により変更になる場合があります。

### 学校・地域での教育会館寄席の開催予定

- 10月11日(水)午後 熊本市立江南中学校  
夜 御船町立滝尾小学校(地域行事として)
- 10月13日(金)午前 熊本県立甲佐高等学校

## アートのひろば(再開)



第10期(平成27年10月~29年5月)

※熊本地震で平成28年4月半ば~平成29年4月は中断

- ・5月期は、舌間年子氏(宇土市)の油彩画展
- ・8月期は、浜田知明 パネル展(特別企画)



## 第1回 熊本県教育会館杯 百人一首かるた交流大会 参加ご案内



- 主催——熊本県教育会館 熊本県かるた協会
- 期日——平成29年8月26日(土) 9時開会(午後4時終了予定)
- 会場——熊本県教育会館5階ホール
- 対象——県内小中学生(区分 中学校の部 小学校の部)
- 試合形式——①3人1組による源平戦(選手3名)を3対戦行う。  
②対戦終了後、親睦のために「お坊さんめぐり」を行う。
- 表彰——上位3チームを表彰します。
- 参加料——無料
- 申込——平成29年8月11日(金)まで  
※詳細は熊本県かるた協会ホームページに掲載(案内は会館ホームページにも掲載)



## 熊本県かるた協会への支援 会館が会場となる大会等(予定を含む)

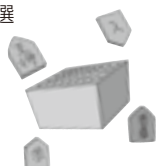
### ◆毎月1回の練習会

- 4/22 第41回全国高等学校総合文化祭 県代表選考会
- 8/26 第1回熊本県教育会館杯 百人一首かるた交流大会
- 10/7 第1回全九州高等学校総合文化祭沖縄大会熊本県予選



### 日本将棋連盟熊本県支部への支援 会館が会場となる大会等(予定を含む)

- 5/3 全国アマ竜王戦熊本県予選
- 6/4 全国小学生倉敷王将戦熊本県予選
- 6/4 全国中学生選抜将棋選手権熊本県予選
- 6/11 全国高校竜王戦熊本県予選
- 6/25 文部科学大臣杯小・中学校将棋団体戦熊本県予選
- 8/11 赤旗名人戦熊本地区予選
- 9/30 赤旗名人戦熊本大会
- 11/23 第39回朝日アマ名人戦熊本県予選
- 12/10 第39回朝日アマ名人戦南九州ブロック予選
- 1/8 第40回全国小学生名人戦熊本県予選
- 1/21 全国支部名人戦・シニア将棋名人戦熊本県予選
- 2/12 第44回全国支部将棋対抗戦熊本県予選
- 3/21 第38回西日本久留米王位戦熊本県予選



## 教育会館復旧工事完了(平成29年2月)



復旧工事は、設計・管理を大和設計、施工を建吉組と契約し早期の復旧をめざしておりましたが、2月に完了しました。

会議室の貸出も2月から再開しました。ご迷惑をおかけしましたが、通常通りの運用に戻りましたので、これまで同様のご利用もお願い致します。

## 50周年記念祝賀会(5月30日 会館5階ホール)

熊本地震の影響で延期していました50周年記念祝賀会を、5月30日に復旧した5階ホールで開催しました。

復旧・復興の途中であり、内々の会としました。50年の歴史や復旧工事、現在の事業等の報告を行いました。参加された関係者の皆様からは会館らしい温かみのある会だったとお褒めの言葉もいただきました。



# 熊本地震からの本格的な復旧・復興に向けて

## 図書寄贈 (図書カード)

復興支援のため、微力ながらも、平成29年度・30年度の2年間で **100校**の学校に寄贈します

昨年は熊本地震の影響で図書寄贈事業は中止しましたが、本年度と来年度は熊本地震の被害が大きかった地域の学校100校に図書カードの寄贈を行うことにしました。寄贈の時期も年度初めの早い時期がよいということで、今年から5月に実施することになりました。全ての学校を訪問し、寄贈を行いました。平成29年度の寄贈校は下記の通りです。

※なお図書寄贈の費用の一部は、熊本県教職員厚生情報センターから「教育貢献費」として負担しています。(来年度の寄贈予定校については下表参照)

### ■ 平成29年度の寄贈校 (全学校の寄贈の様子はHPに掲載しています)

地区	寄贈校			
菊池	合志中学校	大津小学校	菊陽北小学校	
阿蘇	阿蘇西小学校	内牧小学校		
熊本市	湖東中学校	東野中学校	錦ヶ丘中学校	西原中学校
	東町中学校	長嶺中学校	二岡中学校	桜木中学校
	東部中学校	画図小学校	健軍小学校	尾ノ上小学校
	秋津小学校	泉ヶ丘小学校	若葉小学校	西原小学校
	東町小学校	桜木小学校	託麻北小学校	託麻西小学校
	託麻東小学校	月出小学校	健軍東小学校	長嶺小学校
	託麻南小学校	山ノ内小学校	桜木東小学校	
上益城	小坂小学校	滝尾小学校	嘉島西小学校	木山中学校
	甲佐中学校	龍野小学校		
宇城	不知火小学校	松橋中学校		
県立	済々躰高等学校	熊本高等学校	第一高等学校	
	第二高等学校	熊本商業高等学校		
	熊本工業高等学校	熊本農業高等学校	熊本西高等学校	
	熊本北高等学校	東稜高等学校		

### ● お便り紹介

多くの学校からお礼の声をいただきましたが、2つの学校からのお便りを紹介します。

●熊本県立第二高等学校 様…この度は、本校に対し過分なる御厚志を賜り誠にありがとうございました。本校の図書館は県下の高校で最も多い6万6千冊余の蔵書数を誇っていましたが、この地震で図書館への立ち入りが禁止となり、多くの書籍が館内に残ったままの状況です。仮設校舎に開設した図書閲覧室には1万2千冊ほどの図書しか置くことができませんが、生徒の読書に対する意欲は被災前と変わることなく、本を通して豊かな感性が育っています。

●熊本市立託麻北小学校 図書委員長 様…わたしたちの学校に本を寄贈していただき、ありがとうございました。ほくは本が大好きで、今年図書委員長になりました。託麻北小学校には本が好きな人が多く図書室はいつもにぎわっています。新しい本をいただき、とてもうれしいです。みんなで大切に読み、楽しみたいと思います。本当にありがとうございました。



### ■ 平成30年度の寄贈予定校

地区	寄贈校			
菊池	西合志南中学校	合志小学校	南ヶ丘小学校	美咲野小学校
	大津南小学校	菊陽南小学校		
阿蘇	阿蘇中学校	一の宮小学校	山西小学校	
熊本市	楠中学校	武蔵中学校	龍田中学校	下益城城南中学校
	龍田西小学校	弓削小学校	龍田小学校	武蔵小学校
	楠小学校	田迎南小学校	杉上小学校	隈庄小学校
	帯山小学校	帯山西小学校	砂取小学校	出水南小学校
	出水南中学校			
上益城	御船中学校	木倉小学校	七滝中央小学校	高木小学校
	嘉島中学校	津森小学校	益城中学校	広安小学校
	白旗小学校	甲佐小学校		
宇城	豊福小学校	当尾小学校		
県立	湧心館高等学校	熊本壘学校	盲学校	熊本支援学校
	熊本かがやきの森支援学校	(残り5校は今後検討)		

## 会館共済 第33次キャンペーン 大変お世話になりました

復興支援キャンペーンとして取り組みました。5月8日(月)～6月2日(金)

みなさんの優しい気持ちから生まれた『会館共済』もおかげさまで33年を迎えました。

昨年は地震のために全校訪問を中止した『会館共済』キャンペーンも、今年は無事に全校訪問させていただくことができました。学校行事で大変ご多忙中、多くの学校で説明会をさせていただくことができ、ありがとうございました。今年の『会館共済』キャンペーンは、熊本の復興支援に少しでもお役に立てるよう熊本城復興(修復)のため寄付することを決定し、多くの先生やご家族にご加入いただけるようご案内をさせていただきました。熊本城への寄付は、平成29年9月1日(更新時)の『会館共済』加入者数に応じた人数確定後となりますので、秋には熊本城への寄付を行いたいと考えております。(今回の「教育会館ニュース第87号」で報告させていただきます。)

『会館共済』は毎年先生方からいただくご意見やご要望をもとに、より充実させ、先生方の生活保障の柱にさせていただける制度となるよう努めてまいります。今後とも『会館共済』をよろしく願いいたします。



学校での説明会の様子

平成28年度事業報告

(概要)

1. 会館の財政運営について

(1)熊本地震は教育会館に甚大な被害をもたらしました。罹災調査では「大規模半壊」の認定となりました。施設被害等約1億800万円、営業損失で約560万円の被害となりました。復旧工事及び会館の維持・運営については、熊本県教育会館再建委員会を立ち上げ協議を進めました。(2)会館建設基金(出資金)返済は133人、1,398,000円でした。現在の出資金残額は82,931,000円となりました。(3)地代家賃は、100%納入されています。(4)会議室は、熊本地震の影響で4月半ばから1月まで使用できませんでした。(5)保険共済事業の集金手数料は、前年より約130万円増の約2,980万円となりました。(6)会館の復旧工事のため、減価償却引当預金から9,800万円、建物修繕引当預金から1,000万円を取り崩しました。また記念事業準備及び建物修繕に各200万円を引当しました。(7)公益目的事業は、熊本地震の影響で、県とも相談しながら、縮小実施しました。

2. 管理業務

(1)夜間や休日の管理警備は3名と業務委託契約を結び、会館を常時使用できるようにしています。(2)安全管理及び設備・備品の保守は、専門業者と保守契約を結び行っています。(3)熊本地震時は、地域指定一時避難場所を開設しました。屋上外壁崩落の重大な危険性がわかり「応急危険判定結果」を受け、12月半ばまで会館前道路通行止め処置及び駐車場一部使用禁止の対応を取りました。防火対策委員会を7月7日と11月7日に開催して防火管理組織・自衛消防組織を編成するとともに、避難訓練を7月7日と2月22日に実施しました。(4)復旧工事は、再建委員会や大規模改修検討委員会を開催し協議を進め、設計・監理は大和設計と、施工は建吉組と契約を結び、9月下旬から調査・工事に入り、2月半ばに完了しました。付属設備では、空調室外機改修、高圧変電機改修、空調撤去、ブラインド、机・椅子補充等を行いました。なお再建委員会で協議中の今後の会館財政と事業の見直しについては、対応の方向性が2月の理事会及び評議員会で承認されました。(5)個人情報保護の適正な取扱いに努めました。(6)「教育会館ニュース」を7月、12月に発行し、ホームページは適時更新し、会館事業及び熊本地震対応等の広報に努めました。

3. 福祉共済事業

(1)会館共済I型(遺族生活給付金共済)「介護プラン」「医療プラン」は、熊本地震の影響でキャンセルができなかったこともあり、新規加入者が115名で、加入者総数は10,110名となりました。死亡・高度障害及び介護、入院保障並びに会館の特別給付金の状況は別表の通りです。(2)会館共済II型(貯蓄型生涯保障共済)の新規加入は3名で、加入者総数は721名になりました。(3)傷害プランの新規加入はなく、加入者総数が113

名となりました。(4)会館共済特別給付の適正・迅速化を図るために、給付審査委員会を毎月2回開催し、半月毎に審査・給付の体制をとっています。(5)制度検討委員会では、35次の記念年に向けて、より教職員のニーズに合った制度の検討を始めています。(6)個人保険の団体取扱いは増加傾向で、29年度末時点「かんぽ生命」が110件、「日本生命」が229件、「日本生命」が57件となっています。

4. 教育文化事業

(1)制度検討委員会を3回開催し、熊本地震対応及び28年・29年度の実施・方向性の協議を行いました。

(2)図書寄贈は熊本地震の影響で中止しました。(3)教育会館寄席は熊本地震の影響で中止しました。(4)熊本県かるた協会及び日本将棋連盟熊本支部への支援は、4月半ばから5階会議室が使用できず、しばらくは休止となりました。2月から再開しました。(5)アートのひろばは、熊本地震の影響のため4月途中から中止としました。(6)メンタルヘルズ講座は中止しました。育児休業者現場復帰支援・カムバックセミナーは、11月9日(水)に火の国ハイツで開催しました。参加者は53名でした。ヨীগ教室は、熊本地震の

影響で4月後半から10月前半まで中止しました。10月から再開しました。教育相談事業は地震の影響も少なく、運営できました。(1)主業務の小中学校関係教職員の利用代金の請求及び収納は、熊本地震の影響もほとんどなく、順調に運用できています。(2)個人情報の適正運用に努めました。セキュリティ管理委員会を年12回、研修を計画的に月1回実施しました。また専門業者のセキュリティ内部監査支援業務を2回実施しました。

死亡・高度障害及び入院給付金

平成22~27共済年度(平成22年9月~平成28年8月)の推移

Table with 5 columns: 平成 (Year), 死亡・高度障害 給付 (Death/High Disability Benefit), 介護 給付 (Nursing Benefit), 入院 給付 (Hospitalization Benefit), and 備考 (Remarks). Rows show data from 22nd to 27th fiscal years.

特別給付金の給付状況 平成28年4月1日~平成29年3月31日

Table with 3 columns: 内容 (Content), 給付件数 (Number of Payments), and 前年 (Previous Year). Rows list various benefits like hospitalization allowance, medical plan, and funeral expenses.

熊本県教育会館の事業の業務移管についてのお知らせ

小中学校の先生方のより一層の福利厚生面での向上をめざして... 熊本県小中学校生活協同組合の設立がなされます

それに伴いまして、熊本県教職員厚生情報センター及び個人保険の団体取扱い業務を、8月及び10月から熊本県教職員組合、熊学生協へ順次移管します。

移管にあたりましては、ご利用の先生方には手続きをして頂くことなく、そのまま継続ができます。また今回の業務移管に関し、個人情報には給与控除・口座振替などのセンター業務及び個人保険団体取扱い業務のみに利用し、それ以外には利用いたしません。

円滑に業務の引継ぎを行ってまいりますので、ご利用の先生方には何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

※ご不明な点やご了解いただけない点などありましたら、厚生情報センター担当(佐方・黒木)までお問合せください。

会館共済 年金II型(拠出型企業年金保険)についてのお知らせ

○月払掛金の一部払込中止の取扱いができるようになりました。

※詳しくは保険共済担当(江浦・杉)までお問い合わせください。